

議員提出議案第九号

国民健康保険制度の改革推進を求める意見書

このことについて、別紙のとおり内閣総理大臣、内閣官房長官、大蔵大臣、厚生大臣、自治大臣に意見書を提出する。

平成三年九月三十日提出

提出者	三朝町議会議員	福田家
賛成者	三朝町議会議員	西村武津美
賛成者	三朝町議会議員	田栗公雄
賛成者	三朝町議会議員	河崎正明

平成三年九月参拾日 原案可決

三朝町議会議長 安井由行

国民健康保険制度の改革推進を求める意見書

国民健康保険制度は、創設以来、半世紀にわたり医療保険制度の中核として、地域住民の医療の確保、健康の保持、増進に大きな役割を果たしてきた。しかし、高齢化社会の急速な進展、低所得者層を多く抱えるなど、構造的な財政基盤の弱さに加え、医療費の増高により、国保財政は重大な危機に直面している。このため、多くの市町村では、一般会計からの繰り入れを継続的に余儀なくされているが、そうした対応も限界に達している。したがって、国保制度の基盤強化のために、次の措置を講ぜられるよう格段の配慮を強く要望する。

記

- 一 各種医療保険制度の一元化の推進
 - 二 医療費抑制の推進
 - 三 低所得者層の保険税軽減対策の推進
 - 四 国庫負担率の引き上げ
 - 五 高額医療費共同事業に対する財政援助
 - 六 調整交付金制度の改善
- 以上、地方自治法第九十九条第二項の規定により、意見書を提出する。

平成三年九月三十日

鳥 取 県 三 朝 町 議 会